

健康のよこび
働くよこび
社会参加のよこび

よこび

第100号

(令和6年4月30日発行)

公益社団法人登別市シルバー人材センター
発行責任者 松橋 學

編集委員会/〒059-0003登別市千歳町4丁目5-90TEL0143-88-0880(代)
<https://www.noboribetsusjc.or.jp>



新春シルバー会員交流会 (1月19日)

シルバー人材センター会員募集中

登別市にお住まいの60歳以上の方なら入会いただけます

入会説明会日程：5月 9日(木)
6月13日(木)
7月11日(木)
8月 8日(木)

場 所：登別市シルバー人材センター事務所

時 間：午前9時30分から

お問合せ：公益社団法人登別市シルバー人材センター
〒059-0003 登別市千歳町4丁目5番地90
TEL 0143-88-0880 FAX 0143-88-0882



入会説明会に
お越しく下さい

令和5年度 地区別懇談会

令和5年度、地区別懇談会が2月21日(水)鷺別コミュニティセンターで理事・事務局含め28人、22日(木)市民会館48人の出席により開催された。懇談会の内容は、『報告事項5件』その他・自由意見による懇談』となっております。要約して掲載します。

初めに、松橋理事長の挨拶では寒暖差の大きい昨今、体調管理には十分注意してほしい。1月には4年振りに会員交流会が開催され、楽しく過ごせた事、その場で能登半島地震の義援金をお願いした所、心よく賛同して頂いた事に感謝の言葉がありました。

会員の減少については、道内の他センターでも大きな課題となっており、退会抑制と入会促進に向けて当センターでは、ゴールド会員制度等の導入を検討しています。また、会員の皆さんからのご意見・ご要望を聞き、当センターの運営に活かしていきたいと話されました。

『報告事項』

1. 令和5年度事業運営状況報告について

・寺内業務課長より内容説明

① 令和5年12月末で会員数301人(内女性73人)で令和4年からマイナス15人です。また、物価の高騰などにより民間の受注が減少しています。

② 令和5年度就業調整結果について

12施設16人募集に対し、応募者16人でした。就業調整委員会では書類の確認と面談の結果、10施設10人の方には2月から就業して頂いています。

2. 配分金の見直しについて

道の最低賃金が920円から960円と4.3%引き上げられた事に伴い、配分金検討委員会を設置し、全職種に対し一律6%上げる事が妥当と答申があり、1月31日第7回理事会で承認され4月1日から適用されます。

3. 安全就業委員会からの報告について

・茨目安全就業委員長より内容説明

「安全第一事故0を目指そう」のスローガンを掲げ、事故の多い草刈り・剪定の現場については、安全パトロールを年4回11か所実施し、安全一口講話も開催しましたが、残念な事に草刈りによる事故が3件発生しました。その内、1件については作業別安全就業基準違反となるナイロンコードを使用した為、30日間の就業制限期間を適用しました。

Q: 草刈り事故が多いのは、いつもと同じ手順か、または違う事をしているのか、また飛び石の対策はしているのか。

A: 寺内業務課長: その都度、ネットの飛び石に注意するよう伝えていきます。

A: 茨目安全就業委員長: 事故0を目指し対応しているが、ネットをしても想定外に飛んでいく場合がある。

Q: 草刈りについては新人が入ってきたらいいのでは、また重労働なので休憩時間も考慮するべきでは。

A: 茨目安全就業委員長: 高齢化も進み、新人が入ってこないのも検討課題です。

A: 草野事務局長: 乗用草刈り機については、色々な工夫をしながら使用している。また、休憩を取りながら作業しています。

4. 会員の入会促進及び退会抑制制度の導入について

・柏倉総務部会長より内容説明

会員の高齢化や、減少により当センターの事業運営にも様々な影響が出てきている為、次の3つの制度の導入を考えています。

① ゴールド会員制度の導入

全シ協の事業計画の中で退会抑制の取り組みとして、「ゴールド会員等、非就業会員継続制度の導入」を推進している。年齢や体力的な理由により、就業しなくても会員で残りたい希望者を、ゴールド会員とし会費を半額とするが、総会や地区懇の出席・同好会は今まで通り参加できる。また、一年以上在籍している方が対象となります。



鷺別コミュニティセンター

② 夫婦会員会費割引制度の導入

夫婦で会員の場合、それぞれ会費を半額とし、2人で1,800円とする。

③ 会員優待割引制度の導入

市内の協力店において、利用時に商品の割引などを受け取る事ができる制度であるが、協力店が揃った時点で実施する方向。

※会費割引制度は、5月の定時総会で規程改正の承認後となり、令和6年6月から導入となりますが、②については6月からどちらかが入会した場合には月割りが適用されます。

Q:すでに取り入れているセンターはあるか、また会員数は増加しているか。

A:松橋理事長:全国のシルバーセンターで実施している所はありますが、詳細はわかりません。

A:草野事務局長:夫婦会員の場合は個人的に必要なもの以外は、配布物を1世帯1部とします。

5. 理事の選任についての確認事項の改正について

・草野事務局長より内容説明

令和3年と5年の役員改選期に理事の再任は、概ね2回までとされているが守られていない。必要があれば確認書を見直すべきと提言書が提出されたが、道シ連・全シ協の取り組みや資料を参考に理事会で議論した結果、「任期制限を設けない方が良い」という意見が中心であったことから、概ね2回を限度とするを削除します。

※改選にあたっての視点

① 再任・新任理事のバランスは、総務・事業開発部会の事業の進捗状況や課題等を考慮して、総合的に判断する。

② 理事の新陳代謝は3名前後とするが、退任の対象は基本的に3期6年以上在籍の理事とする(3役は除く)。

③ 組織の活性化の為、最終的には5期10年を目安にする。

Q:理事の定数についての議論はないのか。

A:松橋理事長:議論していません、これからなりたいがなければ検討する必要があります。

その他:1月19日の新年会での能登半島災害義援金は31,852円で社会福祉協議会に届けています。

A:草野事務局長:会員クラウドサービスの活用をお願いします



登別市民会館

みんなの声かけで増やそう シルバーの仲間



当センターでも会員数が年々減少傾向にあり、会員の確保に苦戦をしています。

毎月の入会説明会、大型店での入会呼び掛け等々行っていますが、企業等の退職年齢の引き上げ等で入会する人が減少していると考えられます。

現在、退会会員の抑制等考えていますが、何よりも会員ひとり一人の隣人、知人、友人達への呼び掛けが大きな力になると考えています。

会員みんなで「会員入会の声掛け運動」の参加をお願いします。(総務部会)

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
男性会員	290	270	250	228	212
女性会員	88	86	82	72	64
合計	378	356	332	300	276

したい。配分金明細書がスマートフォンで見られます。事務局の作業軽減やコストも下げることになるので、ぜひ活用してほしい。分らない場合は事務局に問い合わせして下さい。

Q:個人情報セキュリティは大丈夫か。

A:草野事務局長:会員番号やパスワードが必要なため、その心配はないと思います。試験運用は3月末で終了しますが、令和6年4月からも使用出来ます。

『自由意見による懇談』

Q:受注先に対して、単価や休憩時間など電話では忘れる事もあるので、紙面で知らせてはどうか。

Q:仕事で他会員と比べられる事もあるので、初めに基本的な事を受注先にきちんと確認してほしい。

Q:夜間施設管理として就業したが、事務の仕事もしている。配分金にも差があるのではつきりしてほしい。

A:寺内業務課長:受注先と話し合って、改善すべき所は直していきたい。

柏倉総務部会長:沢山の貴重な意見を有難うございました。これからのセンター運営に活かしていきたいと思えます。

令和6年 新春シルバー会員交流会

新型コロナウイルス感染拡大で自粛していた「新春シルバー会員交流会」が4年振りに1月19日(金)鉄南ふれあいセンターで54人の会員が集い開催されました。

初めに能登半島地震で犠牲になられた方に黙とうを行いました。その後、茨目隆互助会会長から開会の挨拶、松橋學理事長より新年の挨拶に続いて来賓の登別市副市長・伊藤嘉規様、登別市議会副議長・村井寿行様よりご祝辞を頂き、登別市観光経済部長・千葉浩樹様のご発声で祝宴がはじまりました。

料理や飲み物を頂きながら楽しく歓談の中、恒例の「ひよっとこ踊り」がはじまると会場は大盛り上がりです。終盤にはお楽しみの大抽選会が行われ、番号が読み上げられる度に歓声やため息があちらこちらから聞こえました。

最後に、草野義彦事務局長の締めめの挨拶と乾杯でお開きとなりました。
 互助会役員の皆さん、企画・準備等大変ご苦労様でした。



会場受付にて、能登半島地震で被災された方々を支援することを目的に募金箱を設置させていただきました。

お寄せいただきました募金は、

31,852円です。

こちらは登別市社会福祉協議会を通じて被災地へ届けられます。

ご協力ありがとうございました。



健康講話 1月23日(火) 鉄南ふれあいセンター

健康寿命を延ばそう！

安全就業委員会主催による「健康講話」が行われました。

講師には、登別市保健福祉部健康長寿グループの保健師上原志帆さん、管理栄養士安井桜子さん。

高齢者のための生活習慣の改善の「講話」と「ストレッチ体操」に26人の会員が受講しました。これから、自立と寝たきりの分かれ道です。加齢にともない、体や心のはたらき、社会的なつながりも弱くなります。早めに気づいて適切に対処すれば健康寿命を延ばすことができます。

それには、3つの対策。①運動(ストレッチ体操など)②栄養をとる(欠食しない)③社会参加(地域活動・趣味・働く)などちょっとした積み重ねで健康寿命につながります。

今回の「健康講話」も大変貴重な話を聞くことができました。

【フレイル予防で若返り!】 ※フレイルとは、健康と要介護の中間の位置



救命救急講習会 3月5日(火)・3月8日(金) 鉄南ふれあいセンター

応急手当の心得 救急救命士から学ぶ!

例年、この時期に行われる「救命救急講習会」が24人の参加で行われました。講師に登別市消防署職員の救急救命士 金谷さん・阿部さん・女性消防団の桜庭さん・山崎さん・本山さん・小林さんの協力を得て開催しました。

講習内容は応急手当の基礎知識(DVDによる映像)について講習の後、ダミー人形を使っての救命処置の手順、心肺蘇生(胸骨圧迫・気道確保)、自動体外式除細動器(AED)の使用方法など一連の流れを確認しました。また、のどにものが詰まったときの救命処置「気道異物の除去(背部叩打法・腹部突き上げ法)」、止血法等、分かりやすく、丁寧な指導を受けました。

私たちは、いつ、どこで、突然の怪我や病気におそわれるかわかりません。そんな時の為に「救命救急講習会の参加」し応急手当や救命処置が対応出来るように身につける事の大切さを知りました。是非参加下さい。



よろこび第100号

「これからも仲間と共に！」

会報誌「よろこび」は今号で100号となりました。

これまで編集に携わって頂きました歴代の会報編集委員の皆様、会員の皆様に感謝とお礼を申し上げます。

「よろこび」は年4回発行、主にセンター事業の概要や互助会活動等について掲載しています。各行事・講習会は写真と共に紹介していますので思い出作りや仲間作りの為にもご参加をよろしくお願いいたします。

今後も、会員の皆様に喜んで頂ける紙面作りに会報編集委員一同力を合わせて努めていきたいと思っております。

又、会報誌についてのご意見やご要望等ありましたら合わせてよろしくお願いいたします。

会報編集委員一同



NEW FACE

事務局長
つしま ひでき
対馬 秀樹

登別市役所を3月末で退職し、この4月から事務局で勤務することとなりました。

会員数も減少し厳しい状況の中ではありますが、会員の方々の就業機会の確保と働きやすい環境作りに努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

理事会報告

【令和5年度 第7回 1月31日(水)】

- 報告第1号 正会員の入退会について
- 報告第2号 令和5年度10月～12月の事業運営状況報告について
監査報告について
- 報告第3号 令和5年度第3四半期三役の職務執行状況報告について
- 報告第4号 各部会並びに安全就業委員会の協議結果について
- 報告第5号 令和5年度就業調整結果について
- 議案第1号 配分金の見直し(案)について
- 議案第2号 職員給与規程の改正(案)について
- 議案第3号 嘱託職員取扱規程の改正(案)について
- 議案第4号 理事の選任についての確認事項の改正について
- 議案第5号 理事及び監事候補者選考要綱の改正(案)について
- 議案第6号 ゴールド会員運用規程(案)の制定について
- 議案第7号 夫婦会員運用規程(案)の制定について
- 議案第8号 会員会費規程の改正(案)について
- 議案第9号 会員優待割引制度の導入について
- 議案第10号 令和5年度地区別懇談会(案)について
- 協議第1号 令和6年度事業計画及び収支予算作成について

以上報告5件、議案10件、協議1件を審議し、承認されました。

【令和5年度 第8回 3月27日(水)】

- 報告第1号 令和5年度地区別懇談会実施結果について
- 報告第2号 各部会並びに安全就業委員会の協議結果について
- 議案第1号 令和5年度第1回収支補正予算(案)について
- 議案第2号 令和6年度事業計画(案)について
- 議案第3号 令和6年度収支予算(案)について
- 議案第4号 令和6年度定時総会招集決定について
- 議案第5号 令和6年度役員賠償責任保険の加入について

以上報告2件、議案5件を審議し、承認されました。

事務局だより

新入会員紹介

- ◎1月入会◎
藤田 信夫 (第21班)
- ◎2月入会◎
浜 和広 (第5班)
- ◎3月入会◎
橋 洋子 (第23班)

これから
よろしく



(敬称略)

配分金単価を改定します

配分金等検討委員会から北海道の最低賃金を参考に配分金を全職種6%増が妥当であるという答申があり、第7回理事会において承認されました。
新配分金は、令和6年4月1日から適用となります。

令和6年度定時総会

日時：令和6年5月30日(木)午後2時から
場所：登別市民会館2F中ホール

令和6年度の会費納入 お願いします。

会員会費 1,800円
互助会費 1,200円
計 3,000円



退職 業務課 平田 光弘

3月31日付きで退職しました。
令和2年4月1日より勤務し、皆様の働く姿から「健康の大切さ」に気づかせていただき、本当に有難うございました。
皆様の幸せをお祈り申し上げます。

編集後記

ペンのおひさま

●：毎日のように新聞紙面の広告には、食後の血糖値対策に特保コーヒーが良いとか、一塗りですミが消え、肌が艶めくというクリーム等が、今だけ割引と心踊る活字が目につく。今更!!、まだこれから?、人それぞれだけど自分に合うかが一番大事。よく考えよう。(松)

●：待ちに待った春到来です!今年には雪解けも早く、新しい季節への期待で気持ち膨らむ。これから、プロ野球鑑賞・ウォーキング・パークゴルフとなにかと行動範囲が広がる。でも、去年の暑さ勘弁して欲しい。(清)

●：新年早々、能登半島地震のニュースが入ってきた。何度も停電や断水にあっけてきているのに、備えがほとんどできていない。今度こそと、思いながら、いちばん大事な事が、いつも後回しになる。倒壊した建物をみてしまうと、逆に何もなくなっていくかと思ってしまう。(山)